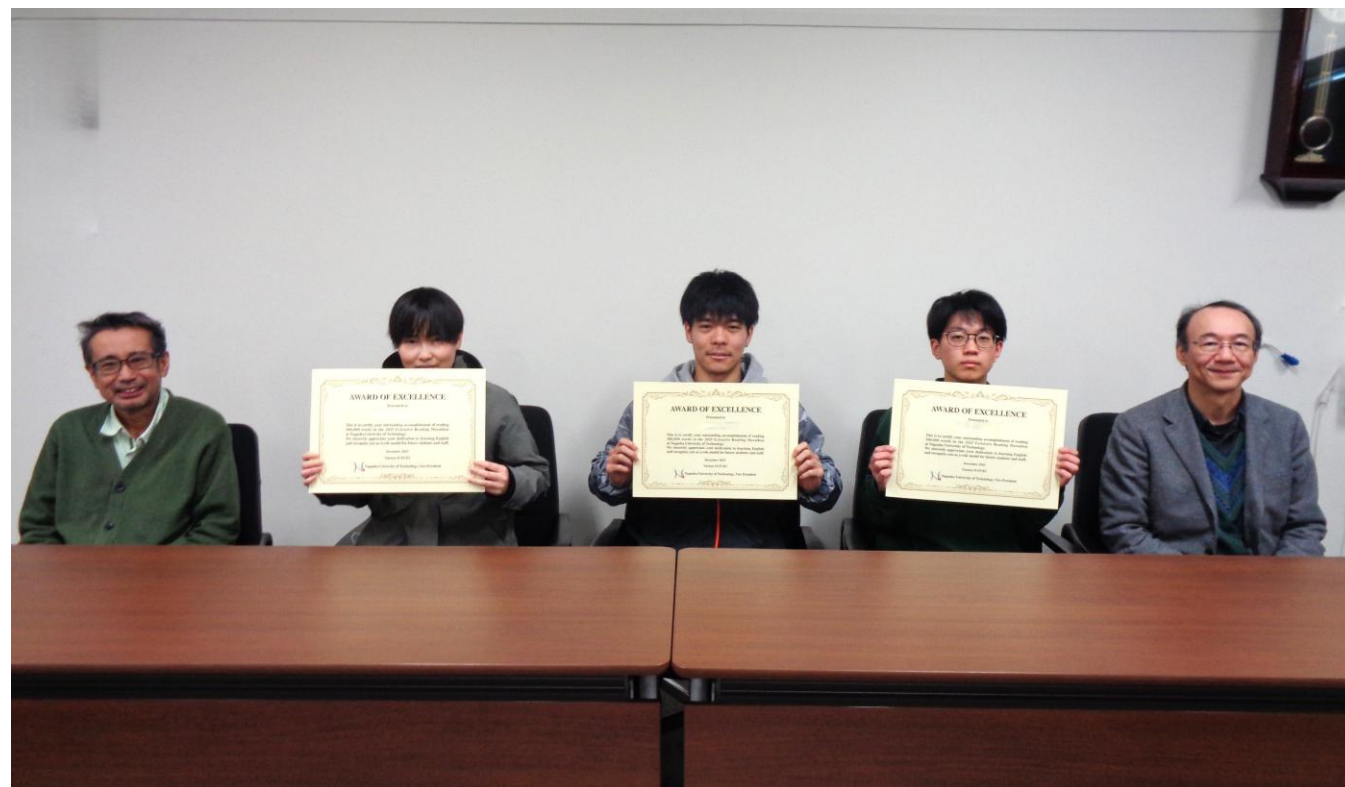


2025年度英語多読マラソン表彰式を行いました

2026年 1月 16日

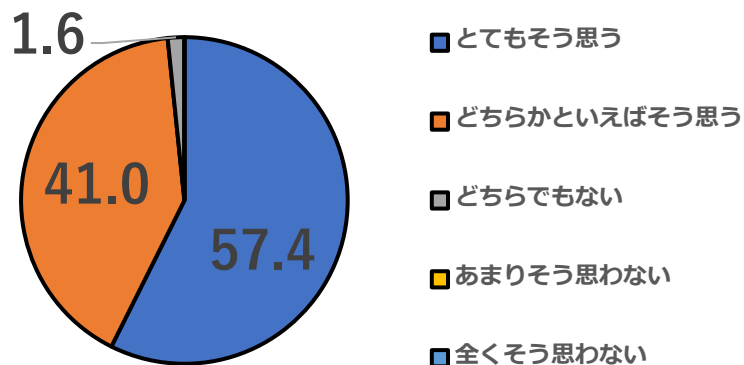
- ・ 語学センター主催「2025年度 英語多読マラソン」において、読書量30万語に到達した学生3名を対象に、表彰式を実施しました。
- ・ 表彰式では、継続的に英語学習に取り組んだ姿勢と努力を称え、鈴木達也副学長より表彰状および副賞が授与されました。
- ・ 語学センターでは、今後も学生および教職員の英語力向上に努め、英語運用能力の向上を図ります。
- ・ 2018年度に開始した英語多読マラソンにおいて、多くの学生が参加し、今年度は15人目となる重賞を受賞しました。



「英語多読って始めた方がいいのかな？」と迷っている学生へ 経験学生の声聞いて、始めてみませんか？

※授業で多読を経験した2024年度本学学部3年生(61名、平均27,655語の読書)の声です。アンケートに回答してくれた学生諸君に感謝します。

Q：多読は楽しく取り組みましたか？

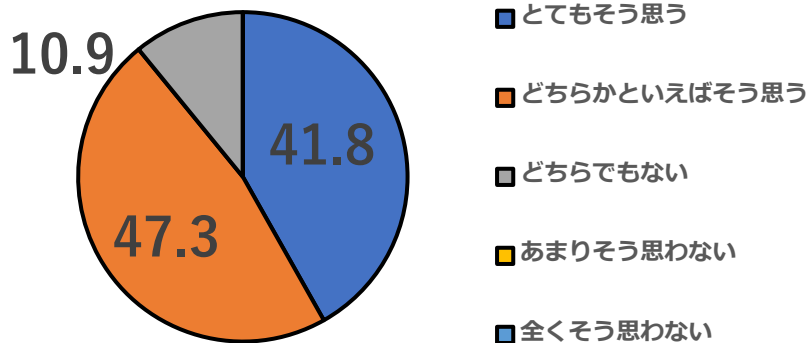


98.4%が「楽しく取り組めた」

Q：多読を始める前と比較して、何か感じた変化はありますか？

1. 語彙力 ✓単語の様々な使い方について知れた。
✓知っている単語の量も増えた。
2. 読解力 ✓簡単な英文や短文では英語のまま理解できることが増えた。
3. 推測力 ✓知らない単語でも、文の前後などを見て推測できることが増えた。
4. 速読力 ✓英文が多少すらすら読めるようになった。
✓TOEICのPart 7の解く問題数が増えた。
5. 情意面 ✓思っていたより読めて楽しいと感じることが増えた。
✓比較的簡単な本から多読を始めたので、英語に対する考え方が少し変わった。
✓英語の本への抵抗が少なくなった。

Q：多読を今後も続けていきたいですか？



89.1%が「今後も続けていきたい」



2024年度第2回英語多読マラソン表彰式を行いました

2025年1月29日

- 「2024年度英語多読マラソン」(語学センター主催)の取り組みにおいて、4月～12月の9カ月間で30万語の読量に到達した1名の職員を対象に、表彰式を行いました。
- 継続して英語学習に取り組む姿勢と努力に対して敬意を表して、武田雅敏副学長から表彰状と副賞が授与されました。
- 今後語学センターでは、学生、教職員も努力を認め、英語力向上につなげる取組を続けています。2018年度から行っている多読マラソンにおいて、12人目の受賞者となりました。今後も12名に続く方が出ることを期待しています。



2024年度第1回英語多読マラソン表彰式を行いました

2024年12月13日

- 「2024年度英語多読マラソン」（語学センター主催）の取り組みにおいて、4月～12月の9カ月間で30万語の読量に到達した1名の学生を対象に、表彰式を行いました。
- 継続して英語学習に取り組む姿勢と努力に対して敬意を表して、武田雅敏副学長から表彰状と副賞が授与されました。
- 今後も語学センターでは、学生、教職員の努力を認め、英語力向上につながる取り組みを続けてまいります。2018年度から行っている多読マラソンにおいて、11人目の受賞者となりました。今後も11名に続く方が出ることを期待しています。



英語多読マラソン 2024

語数カウント期間

2024年4月1日～2024年12月17日

ステップ1
多読記録手帳を受け取る（物材棟五〇七研究室前）
多読記録用紙を語学センターエロからダウンロード

ステップ2
自分の英語力（最初は「一五」以下の本からスタート）を100以上で読めて意味が分かる本を選ぶ、関心に合うテーマの本を選んで、じゃんじゃん読む（聞き読みする）。読んだ本は記録紙に記入する。

ステップ3
10万語、20万語、30万語に到達したら素敵な景品や表彰式が待っています！
（到達したら記録手帳を持って記録データをメール添付して、二〇二四年十二月十七日までに基盤共通教育系（藤井まで）連絡ください）

10万語
（図書カード1,000円）

20万語
（図書カード2,000円）

30万語
（表彰状 + 図書カード5,000円）

QRコード（多読記録用紙）

基盤共通教育系（藤井まで）に9月16日～1月17日まで 表彰式1月17日

主催 語学センター

『長岡市多読図書利用ガイド』を作成、刊行しました

2024年12月1日

- 本学語学センター、本学附属図書館、長岡崇徳大学、長岡工業高等専門学校、長岡市立中央図書館、長岡市国際交流センター「地球広場」で、『長岡市多読図書利用ガイド』を作成、刊行しました。
- 多読図書を所蔵、貸出している教育機関、図書館、施設を一覧できるようにすることで、長岡市民、学生の多読支援につなげることを目的としたものです。
- 紙版は上記各施設に設置しています。

英語の多読を楽しくスタート！

長岡市 多読図書 利用ガイド



英語の多読にチャレンジしてみませんか？

長岡市には、英語の多読が楽しめる本を無料で借りられる図書館や施設がたくさんあります。お近くの図書館や施設を活用して、一人でも、親子でも、お友だちと一緒にでも、楽しみながら英語力をアップしましょう！



紹介図書館・施設

- ① 長岡崇徳大学図書館
- ② 長岡技術科学大学附属図書館
- ③ 長岡工業高等専門学校図書館
- ④ 長岡市立中央図書館
- ⑤ 長岡市国際交流センター「地球広場」

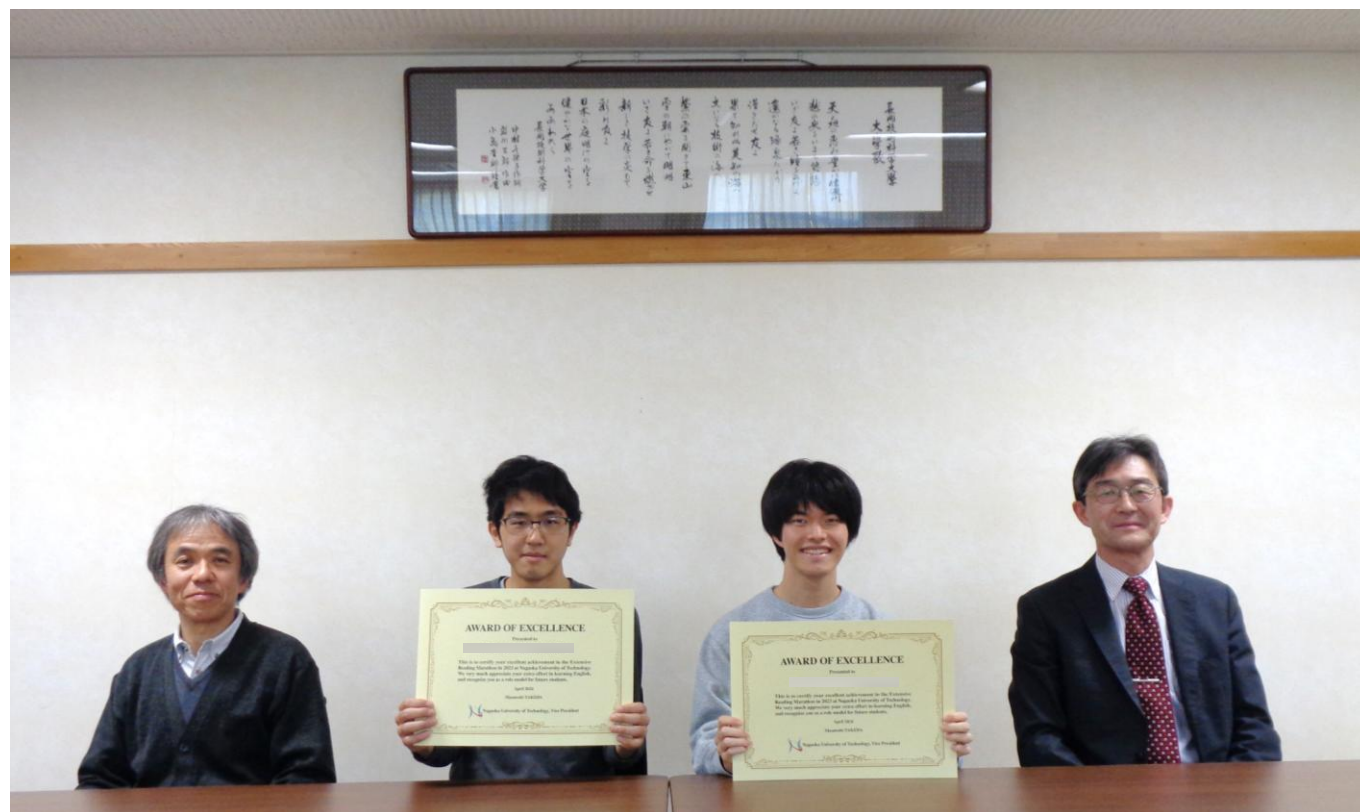
Access



2023年度英語多読マラソン表彰式を行いました

2024年 4月 22日

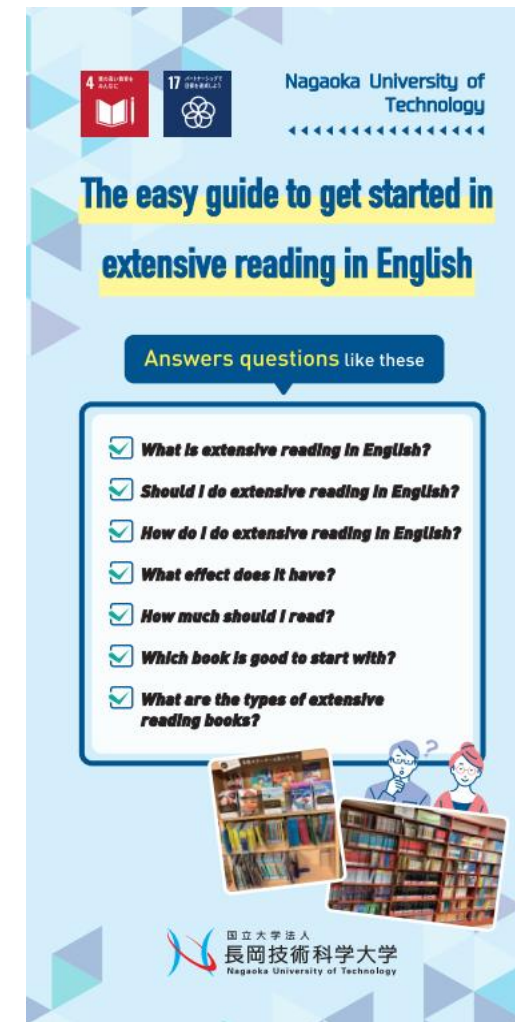
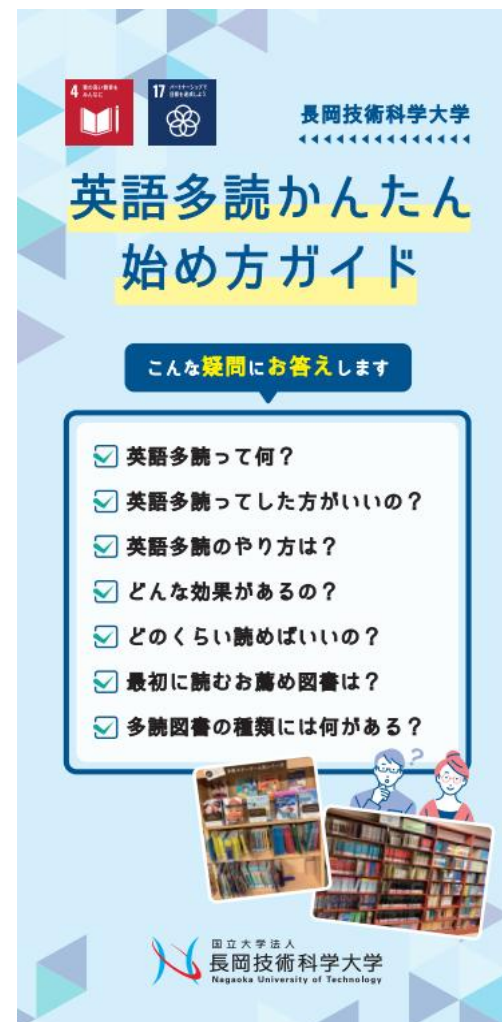
- 「2023年度英語多読マラソン」(語学センター主催)の取り組みにおいて、4月～12月の9カ月間で30万語の読量に到達した2名の学生を対象に、表彰式を行いました。
- 継続して英語学習に取り組む姿勢と努力に対して敬意を表して、武田雅敏副学長から表彰状と副賞が授与されました。
- 今後語学センターでは、学生、教職員取組の力め、英語力向上につなげるため、2018年度から行っている多読マラソンにおいて、今年度も10名に続く方が出ることを期待しています。



『英語多読かんたん始め方ガイド』を刊行しました

2023年 3月 3日

- 語学センターと附属図書館共同で、『英語多読かんたん始め方ガイド』を日本語版と英語版で作成、刊行しました。
- 「多読を知らない人が多読を始められるようにする」ことを目的に作成したもので、本学の附属図書館をはじめ、公共図書館や高専にも寄贈しました。
- データ版は、以下から見るができます。
- https://www.nagaokaut.ac.jp/academics/lc/assets/lc_tadoku_guidebook_230214.pdf
- https://www.nagaokaut.ac.jp/e/academic/lc/assets/lc_e_tadoku_guidebook_230214.pdf



2022年度英語多読マラソン表彰式を行いました

2023年 1月 17日

- 「2022年度英語多読マラソン」(語学センター主催)の取り組みにおいて、4月～12月の9カ月間で30万語の読量に到達した2名の方(1名職員、1名学生)を対象に、表彰式を行いました。
- 継続して英語学習に取り組む姿勢と努力に対して敬意を表し、武田雅敏副学長から表彰状と副賞が授与されました。
- 今後とも語学センターでは、学生、教職員取組の力め、英語力向上に努めます。2019年度は、7、8人目の受賞者となり、2020年度も期待しています。



本学学生向けに『英語多読学習ハンドブック』を刊行しました

2023年 3月 3日

- 本学学生向けに『英語多読学習ハンドブック』を執筆し、語学センターから刊行しました。
- 多読のやり方や意義に加え、多読図書シリーズの紹介や、SDGsも学べる多読図書リスト、SDGsクイズも含まれています。
- 以下のURLからアクセスできますので、多読をしている学生、多読に関心がある学生はご参照ください。
- https://www.nagaokaut.ac.jp/academics/lc/assets/lc_nut_er_handbook.pdf



2020年度英語多読マラソン表彰式を行いました

2021年1月21日

- 英語多読の取り組みにおいて、2学期の4カ月間で15万語の読量に到達した2名の学生を対象に、表彰式を行いました。
- これまでの授業内外での英語学習に対する努力に敬意を表して、和田副学長から表彰状と副賞が授与されました。
- 2019年度に引き続き、多読マラソンの表彰式を2年連続で迎えることができました。今後も語学センターでは、学生、教職員の努力を認め、本学の教育向上につながる取り組みを続けていきます。



2019年度第2回英語多読マラソン表彰式を行いました

2020年1月7日

- 語学センターが企画、運営している「英語多読マラソン」において、多読で新たに30万語に到達した学生1名を対象に表彰式が行われました。これで合わせて4人目の30万語達成者になります。
- これまでの授業内外での英語学習に対する努力に敬意を表して、和田副学長から表彰状と副賞が授与されました。
- 今後も語学センターでは、学生、教職員の努力や頑張る姿勢を価値あるものとして認め、それを評価する事業を企画、運営してまいります。



2019年度第1回英語多読マラソン表彰式を行いました

2019年12月12日

- 語学センターが企画、運営している「英語多読マラソン」において、多読で30万語に到達した学生3名を対象に表彰式が行われました。
- これまでの授業内外での英語学習に対する努力に敬意を表して、和田副学長から表彰状と副賞を授与されました。
- 英語学習方法は様々あり、人それぞれ合う学習方法も異なりますが、どの方法をとったとしても継続することが大切です。今後、本学から多くの学生が3名に続くことを期待しています。

